

特許庁同日発表

平成 30 年 8 月 2 日

知財のミカタ～巡回特許庁 in 浜松～ 申込受付中！

～見方を変えて、知財を味方に～

関東経済産業局と特許庁は、平成 30 年 9 月 10 日(月曜日)から 10 月 5 日(金曜日)にかけて、「知財のミカタ～巡回特許庁 in 浜松～」を開催します。
初日のオープニングイベントでは、オープンイノベーションを切り口にもものづくり企業の将来を考える対談や、地域特色を活かした顧客に選ばれる商品づくり、農林水産業における知的財産についての講演等を行います。
また、期間中は広域関東圏全域で出張面接を集中的に実施します。現在、申込受付中です！



1. 「知財のミカタ～巡回特許庁～」とは

「なんだか難しそうで敷居が高い」という知財の見方を変えて、知財を味方にして上手く活用するきっかけを作っていただくことを目的に、全国各地で巡回特許庁を開催しています。開催期間中は特許庁の審査官が地域に出張して面接する「出張面接」を集中的に実施するとともに、知的財産の活用促進のためのセミナーや相談コーナーの開設をはじめ様々なイベントを実施します。

今年度は、開催初日にオープニングイベントとして、知的財産の活用促進のための多様なテーマのセミナー等を 1 日に集約して開催するとともに、初心者から上級者まで様々なレベル・目的・業種別のプログラムを用意しました。

2. 開催概要

＜開催期間・場所＞

・オープニングイベント

開催日時：平成 30 年 9 月 10 日(月曜日)10:30～17:20

開催場所：アクトシティ浜松 コンgressセンター(浜松市中区板屋町 111-1)

・出張面接

開催期間:平成30年9月10日(月曜日)～10月5日(金曜日)

開催場所:広域関東圏全域(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県)

<オープニングイベントのプログラム>(詳細は別添リーフレット参照)

・メインセッション

第四次産業革命がもたらすオープンイノベーションの新潮流とものづくり企業の将来
大企業から中小企業までオープンイノベーションを支援するナインシグマ・アジアパシフィック株式会社と、オープンイノベーションに取り組むことで建設機械と情報通信技術の融合に成功した株式会社小松製作所(コマツ)とが、ものづくり企業の将来について議論します。

・個別セッション(主なもの)

(1) オープンイノベーション時代を生き抜く中小・ベンチャーの知財戦略

大学や大企業との連携により新たなビジネス展開に成功した中小・ベンチャー企業が、ビジネスモデルや知財戦略に関する成功の秘訣を紹介します。また、大企業も交え、オープンイノベーションに取り組む際の「注意点」や「ヒント」を引き出すパネルディスカッションを行います。

(2) 地域ブランドって何?～地域の特色を活かした選ばれる商品づくり～

地域に多く存在する地域資源の事例を取り上げながら、地域ブランディングを進めるための知財保護・活用する方法について説明し、売れる商品作りのヒントを紹介します。

(3) 知的財産の視点からみる農林水産業～地域ブランド・ノウハウ管理を中心に～

地域ブランド、模倣品対策、ノウハウの管理など、農林水産分野における知的財産保護の重要性について、具体的な事例を挙げて説明します。

・何でも相談コーナー(申込不要)

知的財産や経営に関する疑問やお悩みに、静岡県知財総合支援窓口の支援担当者や静岡県よろず支援拠点のコーディネータ、特許審査官がお答えします。

3. 参加申込方法

プログラム・参加申込等の詳細は、以下のホームページを御覧下さい。

「知財のミカタ～巡回特許庁～」ホームページ

<http://www.junkai-jpo2018.go.jp>



(本発表資料のお問合せ先)

関東経済産業局地域経済部

産業技術革新課知的財産室長 吉野 幸代

担当者:長谷川、大西

電話:048-600-0239(直通)

048-601-1287(FAX)

オープニングイベント・参加お申込み先

オープニングイベント参加のお申込みは、インターネット、Eメール、FAXにより下記運営事務局へお申込みください。

E-mail junkai4@junkai-jpo2018.go.jp

URL <https://www.junkai-jpo2018.go.jp/>

FAX 03-6812-8649



「平成30年度 知財のミカタ～巡回特許庁～」運営事務局
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-10 笠原ビル(株)日経ピーアール内
TEL : 03-6812-8690
営業時間: 土・日・祝日を除く平日 9:30～17:30

オープニングイベント・会場アクセス

会場:

アクトシティ浜松 コンgressセンター
(浜松市中区板屋町111-1)
3階31会議室、5階52～54会議室

アクセス:

在来線・新幹線ともJR浜松駅をご利用下さい。JR浜松駅からは徒歩で5～10分程です。



見方を変えて、知財を味方に。 知財のミカタ

巡回特許庁

特許庁は、地域のみならず知的財産(知財)を効果的に活用していただくため、

日本全国を巡回します。

知財の活用ポイントなどお役立ち情報を発信する“**オープニングイベント**”を

開催すると共に、**出張面接を集中的に実施**。

「なんだか難しそうで敷居が高い」という**知財の見方を変え**、

ビジネスの味方につけるキッカケをつくります。

知財のミカタ ～巡回特許庁 in 浜松～

**参加
無料**

オープニング
イベント

平成30年**9月10日**(月) 10:30▶17:20
アクトシティ浜松 コンgressセンター(浜松市中区板屋町111-1)

出張面接

平成30年**9月10日**(月)▶**10月5日**(金)
広域関東圏全域(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県)

主催: 特許庁、関東経済産業局

共催: INPIT ((独)工業所有権情報・研修館)、農林水産省(個別セッションB-2のみ)

後援: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、浜松市、(一社)日本知的財産協会、日本弁理士会、日本弁護士連合会、弁護士知財ネット、関東商工会議所連合会、日本弁理士会東海支部、弁護士知財ネット関東甲信越地域会、(独)中小企業基盤整備機構関東本部、(一社)静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会連合会、(公財)静岡県産業振興財団、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、静岡県中小企業団体中央会、(一社)静岡県発明協会



知財のミカタ

出張面接(無料・要申込)

日時: 平成30年9月10日(月)～10月5日(金)
場所: 広域関東圏全域(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県)

上記の「知財のミカタ～巡回特許庁～」の開催期間中に、審査官が地域に向いて面接を行う「出張面接」を集中的に実施します。出願した案件について、特許庁の審査官と直接対話を行うことができます。出張面接の詳細についてのお問い合わせやお申込み等については、以下のお問い合わせ先に気軽にご相談ください。

■**特許**に関するお問い合わせ先 調整課地域イノベーション促進室
TEL:03-3581-1101 内線3104 FAX:03-3580-8122
Email:PA2103@jpo.go.jp

■**意匠**に関するお問い合わせ先 意匠課企画調査班
TEL:03-3581-1101 内線2907 FAX:03-5570-1588
Email:PA1530@jpo.go.jp

特許は
ホームページからも
お申込みできます



特許 出張面接

知財のミカタ ～巡回特許庁 in 浜松～

オープニングイベントプログラム

知的財産(知財)に興味のある方から実務に携わっている方まで全ての方みなさまに

ご参加いただけるように、様々なプログラムをご用意しました。

好きなプログラムを選んで、知財を味方につけるキッカケを一緒につかみましょう！

メインセッション		何でも相談コーナー	
10:30 ～ 12:00 (90分)	第四次産業革命がもたらす オープンイノベーションの新潮流とものづくり企業の将来 ◎主催者挨拶: 関東経済産業局長 角野 然生 ◎来賓挨拶: 浜松市長 鈴木 康友氏 ◎対 談: ナインシグマ・アジアパシフィック株式会社 ヴァイスプレジデント 松本 毅氏 コマツ CTO室 Program Director 富樫 良一氏 おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス ※定員:200名	お申込みは不要です。 お気軽にお越しください。	
個別セッション			
13:00 ～ 14:40 (100分)	A-1 ※定員:150名 オープンイノベーション時代を生き抜く 中小・ベンチャーの知財戦略 おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス		B-1 ※定員:100名 地域ブランドって何？ ～地域の特色を活かした選ばれる商品づくり～ おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス
15:00 ～ 16:00 (60分)	A-2 ※定員:150名 知っておきたい!電気自動車(EV)に 関連する特許出願動向セミナー おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス		B-2 ※定員:100名 知的財産の視点からみる農林水産業 ～地域ブランド・ノウハウ管理を中心に～ おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス
16:20 ～ 17:20 (60分)	A-3 ※定員:30名 経営をデザインする ～既存技術を活用した新事業開発～ おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス	B-3 ※定員:50名 日本弁理士会併催イベント「知財広め隊セミナー」 ～あなたの会社やお店に眠る知的財産の見つけ方～ おすすめ対象者 ベーシック★★★★アドバンス	

ベーシック ←☆☆☆☆☆→ アドバンス ※おすすめの対象者を表しています。

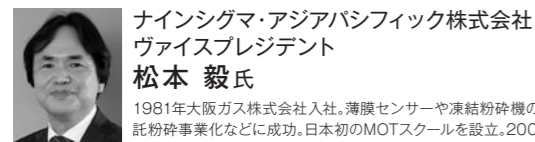
※17:00 終了予定。

メインセッション 10:30～12:00 無料 要申込 定員200名

対談 第四次産業革命がもたらすオープンイノベーションの新潮流とものづくり企業の将来

対象者: 第二創業、脱下請、異分野参入に関心のある企業、オープンイノベーションを活用したビジネスモデルに興味のある方、産学官金連携の当事者、支援機関担当者 等

概要: 大企業から中小企業までオープンイノベーションを支援するナインシグマ・アジアパシフィック(株)と、オープンイノベーションに取り組むことで建設機械と情報通信技術の融合に成功した(株)小松製作所(コマツ)との二者対談を通じて、ものづくり企業の将来について、来場者と一緒に考えていきます。



ナインシグマ・アジアパシフィック株式会社
ヴァイスプレジデント
松本 毅氏

1981年大阪ガス株式会社入社。薄膜センサーや凍結粉砕機の研究開発と託粉砕事業化などに成功。日本初のMOTスクールを設立。2008年9月からオープンイノベーションの仕組みを構築。2016年に現在の会社に入社し、現職に就任。立ち上げて数年で大阪ガスのオープンイノベーションを、日本で最も成功したプログラムに成長させた実績をもとに、全国各地でオープンイノベーションの成功の鍵を説いて回るオープンイノベーションの伝道師。



コマツ
CTO室 Program Director
富樫 良一氏

1993年に株式会社小松製作所(コマツ)に入社後、新事業推進業務に従事。自走式破砕機、ハイブリッド油圧ショベルなどの設計・開発を手がける。2012年からオープンイノベーション推進業務に携わり、2014年にCTO室創設にともない現職。年間の約半分をシリコンバレーで過ごし、世界の先進技術の情報収集・調査にあたる。他にも社外委員会活動として、研究産業・産業技術振興協会の研究開発マネジメント委員会委員長を務める。

個別セッション

13:00-17:20

無料 要申込

13:00-14:40

A-1 定員150名

オープンイノベーション時代を生き抜く中小・ベンチャーの知財戦略

概要: 大学や大企業との連携により新たなビジネス展開に成功した中小・ベンチャー企業が、ビジネスモデルや知財戦略に関する成功の秘訣を紹介します。また、大企業も交え、オープンイノベーションに取り組む際の「注意点」や「ヒント」を引き出すパネルディスカッションを行います。

講演者: (モデレーター) ナインシグマ・アジアパシフィック株式会社 ヴァイスプレジデント 松本 毅氏
(パネリスト) コマツ CTO室 Program Director 富樫 良一氏
株式会社アステム 代表取締役 鈴木 光氏
株式会社ユニバーサルビュー 代表取締役社長 鈴木 太郎氏

第二創業、脱下請、異分野参入に関心のある企業、オープンイノベーションにおける知財戦略を知りたい方、産学官金連携の当事者、支援機関担当者 等

B-1 定員100名

地域ブランドって何？～地域の特色を活かした選ばれる商品づくり～

概要: 地域に多く存在する地域資源の事例を取り上げながら、地域ブランディングを進めるための知財保護・活用の方策について説明し、売れる商品作りのヒントを紹介します。

講演者: 東京理科大学大学院 経営学研究科技術経営専攻 教授 生越 由美氏

地域の自慢の一品を製造、販売している方、支援機関コーディネーター 等

15:00-16:00

A-2 定員150名

知っておきたい!電気自動車(EV)に関連する特許出願動向セミナー

概要: 地球環境・資源問題への関心の高まりを背景に、電気自動車の開発・普及の動きに拍車がかかっています。今回は特許出願技術動向調査から、EVに関連する技術についてお話しします。自動車(輸送用機器)を中心とした製造業が盛んな浜松市。同関連分野の出願状況や研究開発の動向を把握し、今後のビジネス機会のヒントを得ませんか？

講演者: 特許庁企画調査課

企業経営者、知財実務担当者、研究開発担当者 等

B-2 定員100名

知的財産の視点からみる農林水産業～地域ブランド・ノウハウ管理を中心に～

概要: 地域ブランド、模倣品対策、ノウハウの管理など、農林水産分野における知的財産保護の重要性について、具体的な事例を挙げて説明します。

講演者: 農林水産省食料産業局知的財産課 課長補佐 石戸 拓郎氏

農林水産業は知的財産の宝庫です。知的財産は難しくてもよくわからない、自分には関係ないと思っている方にもおすすめ!

16:20-17:20

A-3 定員30名

経営をデザインする～既存技術を活用した新事業開発～

概要: 将来の経営の基幹となる価値創造メカニズムとそれに移行する戦略をデザインするための「経営デザインシート」を活用し、将来に向けて自社が持続的に成長するために、経営をデザインすることの重要性及び価値創出に貢献する知財について気づきを与えます。

講演者: EY新日本有限責任監査法人 FAAS事業部 財務会計アドバイザー 公認会計士 関 大地氏

現在又は将来の経営に課題を感じている企業経営者、企業支援者 等

B-3 定員50名

日本弁理士会併催イベント「知財広め隊セミナー」～あなたの会社やお店に眠る知的財産の見つけ方～

概要: 本セミナーでは、日本弁理士会発行の「ヒット商品はこうして生まれた!」で紹介されている事例を使用した、参加型のポスターセッションを行います。様々な成功事例を基に、弁理士や他の参加者と共に、知財の見つけ方を体験していただきます。

講演者: 日本弁理士会東海支部所属弁理士、知財広め隊・隊員(弁理士)

特に、知財に興味があるけどよくわからないと思っっている方におすすめ!

何でも相談コーナー

10:30～17:00

無料 申込不要

※よろず支援拠点の相談は15:00～17:00

- ◎新しい技術を開発したけれど、これで特許はとれるの？
- ◎特許の審査は、どういうポイントをチェックしているの？
- ◎新しい商品・サービスのネーミングを相談したい。
- ◎経営上の悩み(販路開拓、資金繰り、経営革新、創業支援)何でもどうぞ!
- ◎営業秘密の管理ってどうのこと？
- ◎海外進出を考えているけれど、知財で気を付けるべき点は？

こんな疑問やお悩みに、静岡県知財総合支援窓口の支援担当者や静岡県よろず支援拠点のコーディネーター、特許庁の特許審査官がお答えします。お気軽にご相談ください!

※相談は先着順で、秘密厳守します。※相談時間は30分程度です。